

「今一度、自らの使命と責任を深く自覚してください」
- 不祥事の根絶に向けて -

学校職員の皆さんへ

皆さんが学校職員として初めて子どもたちの前に立ったとき、
北海道の未来を担う子どもたちを
たくましく心豊かに育てる自分の責任の重さを感じたことでしょう。

そして今、皆さんは、自らの使命と責任を胸に
今日的な多くの課題に直面しながらも
互いに協力し合い子どもたちのために奮闘されていることと思います。
その汗と苦労は多くの保護者や道民の方々が理解し、
皆さんに信頼と期待を寄せています。

しかしながら、一方で学校と学校職員の信頼を損なう行為が後を絶ちません。

言うまでもなく、教育は保護者や地域の方々の
信頼があってこそ成り立つものです。

教育に携わる皆さんが、
子どもたちに悲しい思いや、つらい思いをさせたり、
保護者や地域の方々の信頼を損なうことは断じて許されません。

たった一つの不祥事が、毎日毎日一生懸命頑張っている同僚や、
先輩、後輩に対する信頼までも裏切り、
多くの学校職員の努力を水泡に帰してしまいます。

皆さんが、学校職員として、子どもたちを中心に据え、
崇高な使命と責任を自覚し自らの行為を律することにより、
必ずや不祥事はなくなるものと確信しています。

今一度、原点に立ち返って、
「すべては子どもたちのために」を肝に銘じ、職務に邁進してください。

平成20年1月8日

北海道教育委員会教育長

吉田 洋一